



写真がカラーで見られる駒小ブログはこちら→



太田市立駒形小学校学校だより

令和7年度 第11号(R7. 7. 4)

## 修学旅行の思い出 2

校長 平形 公宏

駒っこ11号は、前号(10号)の続きとなります。今回は2組の児童の作文から修学旅行を振り返っていききたいと思います。作文の長短や取り上げるポイントはそれぞれですが、その時に何を考え、どう感じたのかが分かる作文となっています。

### 「考え方を変えた修学旅行」

I. S

ぼくは佐助稲荷に行き、何でこんなにきつねが置いてあるのだろうと思い、Aさんに聞いてみて、そこで歴史を学びました。また、長谷食堂では、鎌倉はしらす丼が有名という文化も学びました。ぼくは天気が悪いとつまらないと思っていたけれど、この2日間で考え方を換えればよいことを学びました。普段はあんなに混んでいる鎌倉の人混みもそんなになく行ってこれたのは、雨が降っていたからだと思います。ここで学んだことを今後も生かして、天気が悪くてもポジティブに考えて、楽しく旅行などをしていきたいです。

来年修学旅行に行く5年生に伝えたいことは、班別活動の時は、班長を中心にみんなで支え合いながら行くと楽しくなります。もし、けんかをして他のみんなでなくさめ合えば大丈夫です。また、佐助稲荷神社のきつねのお守りはかわいいから絶対買った方がよいです。そして、長谷食堂の海鮮丼はおいしいです。



### 「修学旅行で学んだこと」

K. S

今回修学旅行に行って感じたことは、歴史のある場所に行って、その場所がどれくらい広くて、大きいのが写真ではあまり分からなかったけれど、実際に見て、どうして鎌倉が修学旅行先として選ばれたのかがよく分かりました。

この2日間で学んだことは、お金の使い方や博物館などで歴史のことをくわしく見て、知識を増やせたことです。

これからも歴史を探してみたり、必要なもの(お金の使い方など)には、注意をしたりして、今回の修学旅行で学んだことを思い出していこうと思いました。

来年修学旅行に行く5年生に伝えたいことは、忘れ物をしないようにすることです。そして、買い物をする時には、必要なものをよく考えて買った方がよいと思います。なぜなら、忘れ物をしたら、そのことを考えてしまって、楽しめないからです。また、必要でないものをたくさん買うと、本当に欲しいものが買えなくなってしまうからです。

ルールを守って、考えて行けば、楽しい修学旅行に行くことが出来ると思います。



### 「人の優しさを感じた修学旅行」

M. R

私たちの班は、佐助稲荷と報国寺に無事に行くことが出来ました。佐助稲荷や報国寺では、それぞれの神社やお寺の歴史、関係のある人物について、看板などで簡単に知ることができました。

佐助神社に行く時に道に迷ってしまったけれど、地域の人の親切に教えてもらい、そして看板を見ながら無事に行くことができました。地域の人たちはとても優しく、温かく、優しく教えてもらえてうれしかったです。

次の日は、国立科学博物館に行き、人類が生まれる時のことや成長のことなどを知ることができました。今回、日本の歴史が知れたし、日本にいろいろな植物や動物が生息していることが分かりました。



これで修学旅行特集号は完結します。6年2組さんの作文には、5年生に向けてのアドバイスなどがありました。とっても楽しくて、学びが深まる修学旅行です。5年生のみなさん。ぜひ来年の修学旅行を楽しみにしてください。そして、今から仲間との絆をさらに深めていきましょう。

